

帯広開発建設部 春のおそうじ部隊 出動！

道を、川を、街をキレイに

道路ボランティア清掃

十勝シーニックバイウェイ十勝平野・山麓ルート鹿追地域部会では、毎年ゴールデンウィーク前に「道路ボランティア清掃」を行い、ゴミのないさわやかな道の環境づくりをして、美しい花や緑を目当てに訪れる観光客をお迎えしています。

道路ボランティア清掃は、「美しい庭園の島・北海道」の実現を目指す取組「ガーデンアイランド北海道」への参加に合わせて始められ、今年で10回目となりました。

4月15日に行われた清掃活動には、道路計画課を始めとする職員が参加し、実施場所である道の駅「しかおい」前の国道274号及び道道133号音更新得線の美化に努めました。



クリーンウォークとかち in 札内川

雪解け後に出たごみや不法投棄のごみ回収を目的として「第17回クリーンウォークとかち in 札内川」が、5月13日に札内川河川敷で行われました。

帯広市内の北愛国交流広場で開会式を行った後、4グループに分かれ、愛国大橋を挟んだ札内川の両岸を約2キロにわたって清掃しました。

管内の官公庁や民間企業が参加する中、治水課を始めとする職員が参加し、水辺の空き缶や家庭用品のごみを拾い集めました。



クリーン・キャンパス・21

「クリーン・キャンパス・21」は帯広市のアダプト・プログラムによる市民協働の取組です。帯広開発建設部では平成21年から取組に参加し、庁舎周辺の美化活動や参加団体による全体清掃ボランティアを行っています。

5月13日に行われた春の全体清掃には、17団体と個人参加の約180人が帯広市役所に集合。そのうち帯広開発建設部からは9名の職員が参加しました。

肌寒い中、9時半に市役所を出発。帯建職員官舎前～大通～広小路～帯建本部車庫裏を通り、約1時間かけて市役所に戻りました。開始当初はゴミが少なく、散歩のようでしたが、駐車場の角など目に触れにくいところには、壊れたカサやホイールキャップといった大きいゴミが捨てられていました。

一見きれいな帯広の街ですが、ゴミを捨てない市民と、清掃に参加する人の善意で環境が維持されています。



[Web広報誌に戻る](#)

